



校長 大森 富美雄

成長し続けるということ

新しい年度がスタートしました。

昨年度の修了式の日、生徒のみなさんに向かって「人は成長し続けなければならない。」という話をしました。そして、「自分が苦手だったことやできなかったことを確認して、4月以降にそれができるようになったら、校長室に『できました報告』に来てほしい。」という話をしました。そこまで話をやめておけばよかったのですが、この話のあとで、「校長室に来た時は、私からも『できました報告』を一人にひとつずつできるようにしておきます。」と言ってしまいました。……「失敗したかな?」と、修了式のあと感じました。



2年生と3年生を合わせると95人の生徒がいます。もし、一人の生徒からひとつずつ報告があったとしたら、私は95のことをできるようにしなければなりません。「50代後半の自分に、この先、それだけのパワーがあるのだろうか?……。」

でも、無理だと思うことにもチャレンジする気持ちを持つことで、人は成長し続けられるのだと、改めて考えました。学校というのは、もともと子どもたちが成長するためにある場所ですから、校長をはじめ、教師も「伸びよう」という気持ちを忘れてはいけません。

そこで、3月の末から、毎日「今、自分ができていないことは何か?」を考えて、「どうやったらできるようになるのか?」を探して取り組んでいます。



ちなみに、3月から4月末の現在までに、21このことに取り組んで、どうにかできるようになりました。「日記を毎日つける」など、今後継続できるか自信ないものもあるのですが…。

まずは、2・3年生の報告に応えるために、残り74このことをできるように、日々成長をしていくつもりです。

(注) 1年生は、まだ、あまりアセラなくてもいいですよ。



二つ橋スクールライフ

○1年生

期待と不安を胸に入学した1年生。まだ慣れないことがあり戸惑うことも多いですが、友人と楽しく話をする時間も増え、クラスの雰囲気も和やかになりました。先日、追分市民の森へ散策に出かけました。桜の花びらが舞う中、クラスの仲間とともに楽しく過ごすことが出来ました。

1年間、皆で協力して元気に学び、活躍できることを期待しています。

○2年生

本校は1年生が1階のフロアー、学年が進級すると2階、3階とフロアーも上がっていきます。1年の時は、一段ずつ励まされながら上った事も多かったと思います。2年生では「自分から取り組む」ことをさらに多く、自ら階段を上って行く力を付けられるとよいなと思います。

5月21日(水)からの修学旅行は、4年ぶりに飛行機を利用します。目的地は北海道「札幌・小樽」方面です。初めての「北海道」、初めての「飛行機」という生徒も少なくなく、思いで一杯の楽しい修学旅行になりそうです。

○3年生

- ①48名、昨年より人の話を素直に聞くことができるようになりました。
 - ②48名、昨年より友だちや物を大切にすることができるようになりました。
 - ③48名、昨年より時間を守ることができるようになりました。
 - ④48名、昨年よりまじめに授業を受けることができるようになりました。
 - ⑤48名、卒業後の自分をイメージして学校生活を送ることができるようになりました。
- 本校に入学して、とても成長したことをみんなが実感しています。

今年度の課題は、①保健室の正しい利用 ②異性との距離感 ③大人の身だしなみです。充実した学校生活を送るとともに、社会人として必要な知識・技能・マナーが身につくように1年間応援よろしくお願いします。

○保健室から

新しい1年間が始まり、少し緊張も取れてきたころではないでしょうか。この時期は、疲れが出て体や心の調子が崩れやすくなる時期です。三度のご飯をしっかり食べ、よく眠り、体調を整えるようにしましょう。

セクハラ窓口

横浜市では、各学校にセクシャルハラスメントに関する担当を置くこととなっています。お気づきの点等ございましたら、担当までお気軽にご相談ください。本校の担当は、副校長長岡利保・養護教諭藤原泉です。

○「横浜市立二つ橋高等特別支援学校Webサイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

